



はなし ないよう かんが
S: 話の内容や考え
ぶんまつ じょうたいけい
Sの文末: 常体形

基 本

例 文

- ① わたしはあした^{あめ}雨がふると^{おも}思います。
- ② 先生^{せんせい}はグランドに^{おも}いると^{おも}思います。
- ③ A: 田中^{たなか}さんもきのうの^いパーティーに^{おも}行ったと^{おも}思いますか。
B: いいえ、行^いかなか^{おも}ったと^{おも}思います。
- ④ 歌舞伎^{かぶき}は^{おも}おもしろいと^{おも}思います。
- ⑤ 田中^{たなか}さんの^{いぬ}犬は^{おも}とても^{おも}かわいいと^{おも}思います。
- ⑥ A: あした^{さむ}も^{おも}寒いと^{おも}思いますか。
B: ええ、た^{おも}ぶん。
- ⑦ A: き^いのう^{りょうり}行^{おも}った^{おも}レストランの^{おも}料理は^{おも}おいしいと^{おも}思いますか。
B: いいえ、あ^{おも}まり^{おも}おいしく^{おも}ない^{おも}と^{おも}思います。
- ⑧ ローマ^{じ べんり}字^{おも}は^{おも}便利^{おも}だと^{おも}思います。
- ⑨ 昔^{むかし}、こ^{おも}こ^{おも}は^{おも}にぎ^{おも}やか^{おも}だ^{おも}ったと^{おも}思います。
- ⑩ 田中^{たなか}さんのお^{とう}父^{さい}さん^{おも}は40^{おも}歳^{おも}ぐ^{おも}ら^{おも}いと^{おも}思います。
- ⑪ A: こ^{おも}れは^{おも}だ^{おも}れ^{おも}のか^{おも}ばん^{おも}で^{おも}すか。
B: 田中^{たなか}さん^{おも}のか^{おも}ばん^{おも}だ^{おも}と^{おも}思います。
- ⑫ A: こ^{なん}れは^{おも}何^{おも}だ^{おも}と^{おも}思いますか。
B: さあ、わ^{おも}か^{おも}り^{おも}ま^{おも}せ^{おも}ん。

解説

- A. 話し手の感想、意見を言うときに使う。(例文④⑤⑦⑧)
- B. 話し手の推量、判断を述べるときに使う。(例文①②③⑥⑨⑩⑪⑫)
- C. 「Sとおもいますか」で、聞き手の感想、意見、推量、判断をたずねる。(例文⑫)

先生へ

「と」は助詞。「と(引用)」(p.208)参照。

「とおもいます」は、日本語能力試験3級相当の項目。

「～とおもいます」の否定形は「～ないとおもいます」と「～とおもいません」の二つの形があるが、よく使う「～ないとおもいます」だけを練習した方がよい。

「とおもいます」は、二人称や三人称の人の感想や意見を表すことはできないので、練習のとき注意すること。

【関連項目】

- 活-05 常体形
 文-42 でしょう
 文-67 V(よ)うとおもいます
 助-30 と(引用)

【「れんしゅう編」の練習】

- 11-4 どう思いますか
 11-5 昔のまち・今のまち・将来のまち
 11-6 どうなるとおもいますか